

地域公共交通計画に基づく事業等の経過

○坂出市地域公共交通計画の実施経過

R4 10 月	・ 運行開始（事業期間：R4. 10-R5. 9）㊦ ・ 協議会(10/26)…地域公共交通計画の最終検討
11 月	・ 坂出市地域公共交通計画策定㊦ ・ 国庫補助金申請（地域間幹線系統、地域内フィーダー系統）
12 月	・ 分科会(12/16)…運行実績(運行期間：R3. 10-R4. 9)について、事業評価に向けた協議㊦
R5 1 月	・ 協議会(1/16)…事業評価(運行期間：R3. 10-R4. 9)について →国に事業評価を提出㊦. ㊧. ㊨ ・ 各実施主体において、事業評価を受けた課題解決や、計画に位置付ける事業の実施に向けた具体的検討（1 月～3 月）㊨. ㊩
2 月	・ 運行実績、協議会での事業評価結果を市ホームページで公表㊩ ・ バスロケーションシステム、混雑状況システム、乗降データの可視化ツールを導入（琴参バス路線）㊩ ・ デジ田交付金事業(公共交通キャッシュレス決済(マイナンバーカード連携による運賃市民割引))実施計画書提出
3 月	・ 評価結果の活用検討、乗降データの分析等㊩（3 月～4 月）
4 月	・ 公共交通無料デー実施(4 月～5 月)㊩
5 月	・ 分科会(5/16)…運行計画(R5. 10～)について(利便増進実施計画の検討)㊨. ㊰
6 月	・ 協議会(6/23)…運行計画（地域公共交通計画別紙）の作成㊰、利便増進実施計画の審議、地域公共交通計画本体の修正 ㊰
7 月	・ キャッシュレス決済システム委託事業者の決定 ・ 利便増進実施計画の認定申請㊰
8 月	
9 月	・ 利便増進実施計画の認定（R5. 9. 6）（四国で 3 例目、全国で 60 例目）
10 月	・ 運行開始（事業期間：R5. 10-R6. 9）、利便増進事業の実施㊩
11 月	・ TicketQR で公共交通無料デー実施（11 月～3 月）㊩
12 月	・ 分科会(12/15)…運行実績(運行期間：R4. 10-R5. 9)について、事業評価に向けた協議㊦ ・ SNS ハッシュタグキャンペーン実施㊩

R6	・協議会(1/16)…事業評価(運行期間：R4.10-R5.9)について →国に事業評価を提出㉠.㉢.㉣
1月	・各実施主体において、事業評価を受けた課題解決や、計画に位置付ける事業の実施に向けた具体的検討（1月～3月）㉣.㉤
2月	・運行実績、協議会での事業評価結果を市ホームページで公表㉢ ・デジ田交付金事業(バス情報等デジタルサイネージ)実施計画書提出 ・バス乗務員不足による減便への対応検討(2月～7月)
3月	・評価結果の活用検討、乗降データの分析等㉣（3月～4月）
4月	・TicketQRを活用した免許返納者への公共交通利用支援の開始(市危機管理課) ・交通事業者意見交換会(乗務員不足対応等)
5月	・分科会(5/13)…運行計画(R6.10～)について(乗務員不足対応、デマンド見直しの検討等)㉣.㉤ ・王越線地元協議(5～9月) ・イベントコラボによるTicketQRで公共交通無料デー実施(5～3月)
6月	・協議会(6/27)…運行計画（地域公共交通計画別紙）の作成㉢、地域公共交通計画本体、利便増進実施計画の一部修正 ㉢ ・共創事業(バス乗務員不足に対する地域交通共創プロジェクト)応募申請
7月	・共創事業採択 ・中高生サマーキャンペーン実施(7/29～8/31)
8月	・デマンドタクシー事業者選定審査委員会 ・バス情報等デジタルサイネージ導入事業者決定
9月	・共創事業交付決定、共創プラットフォーム会議
10月	・運行開始（事業期間：R6.10-R7.9）・・・王越線の再編(共創事業)、デマンドタクシーの見直しなど
11月	・SNS ハッシュタグキャンペーン実施㉣
12月	・分科会(12/15)…運行実績(運行期間：R4.10-R5.9)について、事業評価に向けた協議㉣
R7	・協議会(1/22)…事業評価(運行期間：R5.10-R6.9)について →国に事業評価を提出㉠.㉢.㉣
1月	・各実施主体において、事業評価を受けた課題解決や、計画に位置付ける事業の実施に向けた具体的検討（1月～3月）㉣.㉤

▼ 坂出市地域公共交通計画に記載の事業計画と実施(期間は市会計年度)

事業名	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	R8～10 年	実施内容
【施策 1-1】現在の公共交通ネットワークの維持・強化		継続実施 + 再編の検討	随時実施			・R5.10～循環バス再編、デマンド見直しなど ・R6.10～東北エリアにおける路線バス・デマンドの共創
【施策 1-2】デマンドタクシーの制度設計の見直し	調査・検討		随時実施			・R5.10～中心部の乗降場所増設、利用登録廃止等 ・R6.10～エリアの見直し
【施策 1-3】坂出駅における乗り継ぎ機能の強化			検討・随時実施			・R5.10～ゾーン制運賃による路線間連携強化
【施策 1-4】坂出駅における交通案内機能の強化			検討・随時実施			・R7.1～デジタルサイネージ「スマートバス停」導入
【施策 1-5】坂出駅バスロータリー・タクシープールの整備	基本構想	基本計画		随時実施		
【施策 1-6】中心部循環バスの機能向上		継続実施 + 再編の検討	随時実施			・R5.10～循環バス再編 ・地域イベントとのコラボ(随時実施)
【施策 2-1】地域の日常生活移動実態に合った運行ルートの設定			検討・随時実施			・R5.10～循環バス、デマンドでスーパー・病院にアクセス ・R6.10～東北エリア共創事業でスーパーを乗継拠点に
【施策 2-2】移動ニーズに対応する近隣自治体等と連携した取組の検討・実施			検討・随時実施			・R5.10～循環バス西ルートが宇多津町へアクセス
【施策 2-3】乗り方教室等の公共交通に関心をもってもらうモビリティマネジメントの実施			継続実施			・乗り方教室や公共交通無料デーを随時実施
【施策 2-4】高齢者から子供まで安心して利用できるニーズに対応した運行形態や乗車環境			新規事業の検討 + 随時実施			・R6.4～TicketQR 免許返納アプリによる支援
【施策 3-1】運行コストに対する費用負担のあり方の検討（協議運賃の見直しを含む）	調査・検討		随時実施			・R5 運賃の総合的見直し検討 ・R5.10～キャッシュレス市民割
【施策 3-2】利用者にとって分かりやすく、利用しやすい運賃体系の検討	調査・検討		随時実施			・R5.10～ゾーン制運賃、1 日フリー乗車券導入

【施策 3-3】生活利用以外の利用喚起			検討・逐次実施			・R5～適宜 SNS ハッシュタグキャンペーン実施
【施策 3-4】地域輸送資源の総動員に向けた検討			調査・検討(実情に応じて実施)			・R6.10～東北エリアでバスとデマンドの共創
【施策 4-1】地域で主体的に公共交通を支える体制の構築			随時実施			・地域組織「王越ささえ♥隊」と連携
【施策 4-2】企業・事業所と連携した取り組みの推進 (CSR・CSV 活動として)	状況把握・関係者との調整+連携策の検討		随時実施			・店舗敷地内でのバス停設置など
【施策 4-3】交通事業者間の情報共有の場の設定			情報共有実施			・分科会ほか適宜実施 ・R6.4 バス乗務員不足対応協議
【施策 4-4】移動に係る事業との情報共有・連携の強化			情報共有+連携した取組の検討・随時実施			・東北エリア共創事業において、通学対応を協議
【施策 4-5】目的地となる施設や各種イベント等と連携した公共交通の活用			状況把握+逐次実施			・公共交通無料デーと地域イベントのコラボを随時実施
【施策 5-1】最新技術に関する情報収集と活用可能性の検討			調査・検討(実情に応じて実施)			・随時情報収集 ・東北エリアデマンド等で AI デマンドシステム実証
【施策 5-2】GTFS データ整備・更新とオープンデータとしての公開、バスロケーションシステムの導入	導入		継続実施・活用推進			・R4～すべて実施
【施策 5-3】キャッシュレス決済の導入			検討+条件が整い次第導入			・R5.10～QR コード決済(TicketQR)開始
【施策 5-4】乗降センサーの導入による利用実態の把握	導入		継続実施+分析への活用			・R4～実施、随時事業評価や計画見直しに活用
【施策 5-5】SNS 等を活用した情報発信やニーズの把握			逐次実施			・随時実施

● : 重点実施、新規実施